

会議所はお役に立ちます！なんでもご相談ください。ただいま会員募集中！



▲挨拶をする日本商工会議所の岡村会頭

# 日本商工会議所会員総会開催

## 成長戦略の早期具体化で地域経済の活性化を

去る9月19日(木)、東京の帝国ホテルで第118回通常会員総会が開催され、全国から514の会議所の会頭、専務理事など、800余名が参加しました。当所からも馬場会頭、里村専務が出席しました。

当日、日商の岡村会頭(東京商工会議所会頭)は次の様な挨拶をされました。

「会頭挨拶要旨抜粋」  
○震災復興・福島再生を第一に  
復興を前に進めていか

なければならぬ。被災

地域では、中小企業の経営者の方々の地元での事業再建に向けた意欲が高まってきており、そうした中小企業の前向きな意思を力強く後押ししていることが強く求められている。国は復興加速化の基盤となる十分な財源の確保や本格的な事業再開のための土地整備の促進、復興交付金の企業誘致への対象拡大などの措置を講じることが必要である。また、東京電力福島第一原発事故の早期収束をめざし、除染と避難者の生活再建、風評被害の根絶に向けた取り組みを強化していくことが必要である。特に、汚染水問題は極めて深刻な事態であり、このままでは福島の再生にとって大きな足かせとなりかねない。国の主導のもと一刻も早い解決を図ることが不可欠である。

○中小企業こそが成長の担い手  
安倍総理大臣の経済政策によって、景気は全体としては回復基調が続いているが、燃料・原材料価格や電力料金等のコスト増の中で、依然として景気回復が実感できないとの声も寄せられている。地域経済と雇用を支える企業の生産や投資が、地域の消費を活性化させ、それが新たな投資、そして雇用や賃金の増加につながる。「好循環」を確立しなければならぬ。今のわが国には「攻め」の中小企業政策が必要で、わが国経済にダイナミズムをもたらす「創業」、新興国などの成長を取り込む「海外展開」、新たな市場を求めて新分野へ進出する「新事業展開」などを大きな柱とした施策展開を図ることが強く求められる。成長の担い手は民間であるので、政府に頼るのみではなく、これらの活動を通じて、企業自らが、イノベーションに全力で取り組んでいかなければならぬ。商工会議所はその懸け橋としての役割を担っていかねばならぬ。

○困難な課題にも積極的に挑戦を  
わが国が直面している重要政策課題の第一はエネルギー・電力問題である。第二は社会保障・税

# にいつホット ステーション

2013.10  
vol.751



毎月1回発行

発行所 / 新潟商工会議所  
編集発行人 / 里村 進  
〒956-0864  
新潟県新潟市秋葉区新津本町3丁目1番7号  
TEL 0250(22)0121 FAX 0250(25)2332  
Email: n-cci@fsinet.or.jp  
URL http://www.niitsu.or.jp/

### 今月号の紙面

- ・我が社のさわやかスタッフ紹介
- ・青年部・女性会だより
- ・会員親睦ゴルフコンペ結果報告
- ・各イベントご案内・報告
- ・観光協会コーナー

一体改革である。第三はTPPをはじめとする経済連携協定の推進である。国論が分かれるような困難な課題に關しても、商工会議所は日本をリードする存在として、積極的に意見をとりまとめ、その実現を目指していかねばならない。

会頭の挨拶の後、安倍内閣総理大臣のビデオメッセージがありました。メッセージの要約は、「2020年の東京オリンピック開催は経済再生の起爆剤になり、未来への希望である。アベノミクスの三本の矢で経済成長を着実に達成させたい」

当日は茂木経済産業大臣ほか、各政党の党首クラスが来賓として出席され、重要政策課題の解決や中小企業対策などに取り組み、日本経済の再生に努力して行くことを誓われていました。

その後、東北被災地会議所代表の報告があり、「復興はまだまだであるし、風評被害の影響は依然として残っている。引き続き協力をお願いしたい」との挨拶があつて、議事に入り、平成24年度事業報告と収支決算が諮られ、満場一致で可決されました。

最後に、2020年の東京でのオリンピック・パラリンピック開催決定の経過報告とお礼が東京商工会議所よりあり、喜びのうちに会員総会を終了いたしました。

## 新潟商工会議所 会員大会・優良従業員表彰式典のご案内

★日時：11月22日(金)

- ①受付：14:00～
- ②表彰式典：14:40～15:30
- ③記念講演：16:00～17:00

テーマ「新潟県経済の現状」

講師 事業創造大学院大学 名誉教授 原 敏明 氏

- ④パーティー：17:15～18:45

⑤参加費：講演聴講は無料、パーティー参加者は1人 7,000円

★場所：新森ホール(秋葉区新津本町4-13-11)

★定員：100名(定員になり次第締め切り)

★申込先：新潟商工会議所(TEL:22-0121)



## 部会の視察研修を実施

去る、9月5日(木)当所部会活動の一環として新潟日報工場見学等新潟地域への視察研修を実施しました。



視察研修に参加された方々

当日の参加者は、23名で小型バスで新潟を出発、最初に新潟日報工場を見学して、行形亭で会食、その後、北方文化博物館新潟分館、旧齋藤邸、新潟市歴史博物館、メディアシップを見学しました。

ころが多かったので大変参考になった」との声が聞かれました。

いつでも どこへでも



新潟市秋葉区新津本町3  
23-1187

日佑電子株式会社  
本社工場 新潟市秋葉区朝日7-8 0250-22-2111  
新潟工場 新潟市秋葉区川口5-8-0-8 0250-23-5121  
味方工場 新潟市南区西白根字千日上6-3 025-372-4811

## 経営力強化保証制度

「経営力強化保証制度」は、金融機関が経営革新等支援機関と連携して、経営改善に取り組む中小企業の皆さまをサポートする制度です。

※詳しくは、お近くの営業店までお気軽にお問い合わせください。中小企業とともに歩む身近なパートナー

新潟県信用保証協会  
新潟市中央区川岸町1丁目4-7番地1(新潟県中小企業会館内)  
http://www.niigata-cgc.or.jp 025(267)1315